

学科名	A Iシステム科
コース名	
授業科目	プロジェクト実習2
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	90
単位数	3
担当教員	伊藤 希慧
実務経験	有
実務経験職種	システムエンジニア
授業概要	他学科・地域・企業と連携した課題解決や各種コンテストへの出場など、プロジェクト単位の活動を通してチームの役割を学ぶ。グループ学習の形式で、実習中心の授業を行う。グループで企画内容をまとめ、毎回進捗状況に関する報告プレゼンテーションを行う。完成品を作成するまでにプロトタイプを作成し、プロトタイプに関する中間発表も実施する。成果物を完成させられるだけのプログラミングスキルが必須となるため、不足技術は自ら授業外で能動的に学習することが求められる。
到達目標	A,基本的なAIリテラシーを理解する B,データの処理やデータの読解を適切に行えるようになる C,AIを実装するためのプログラミング(python)が行えるようになる D,チーム全員で協力しながら大会の来場者数などを予測し、精度を向上させる E,最終発表を行い、相手にわかりやすく説明することができる
授業方法	地域連携やコンテスト出場を通して、メンバーで成果物を完成させることを目標とする。最後まで成果物を完成させることで、専門技術の向上を目指す。また、プロジェクト活動を通じ、学生間の問題解決力、対話力、合意形成力を身に着け、プロジェクトマネジメントの基礎技術を身に着ける。
成績評価方法	試験・課題 50% 試験と課題を総合的に評価する 小テスト 30% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	授業時数の4分の3以上出席しない者はD評価となる。
教科書・教材	配布資料

授業計画

第1回	DXリテラシー
第2回	生成AI
第3回	AIリテラシー
第4回	データベーススキル
第5回	NoCode
第6回	データサイエンス(1)
第7回	データサイエンス(2)
第8回	プログラミング
第9回	観客数予測モデルの作成(1)
第10回	観客数予測モデルの作成(2)
第11回	観客数予測モデルの作成(3)
第12回	中間発表
第13回	観客数予測モデルの改善(1)
第14回	観客数予測モデルの改善(1)
第15回	最終発表